



CSR 2014 報告書



次代を見つめる環境のエキスパート

SUZUKI

鈴木工業株式会社

鈴木工業が挑戦をする **MISSION**

社会貢献

環境活動

MISSION.

地球のためにできることを

労働
安全衛生

2013年度 **社内スローガン**

「Go Forward」

～前進～

意味：社員が一丸となって目標に向かって「前進」する

目次

- 1.会社概要・組織図 P.3
- 2.トップメッセージ P.4
- 3.事業内容 P.5～
- 4.CSR 活動報告

環境活動 P.11～

労働・安全衛生 P.20～

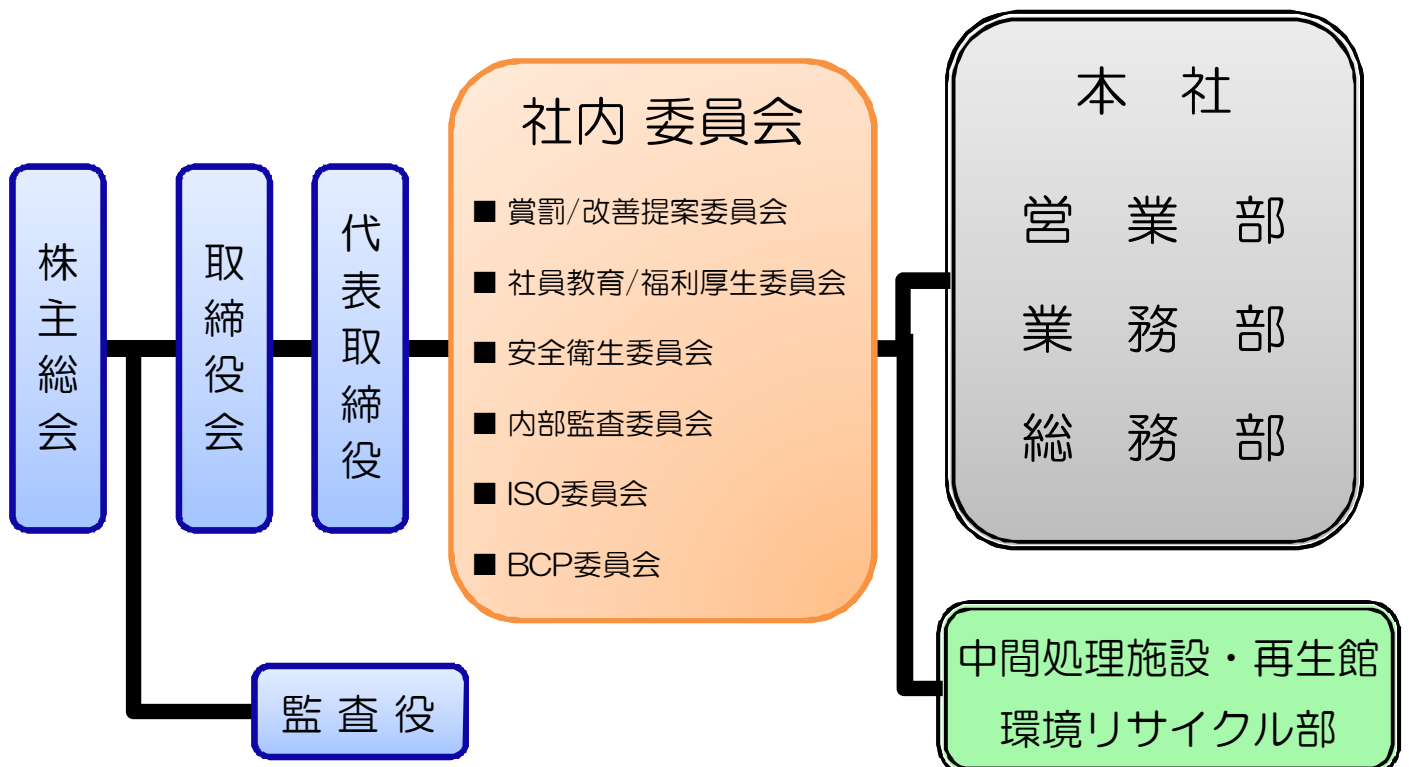
社会貢献 P.22～

ISOに対する取り組み
許認可 / 資格 P.24～

1.会社概要・組織図

- ◆ 商号 鈴木工業 株式会社
- ◆ 代表 鈴木 伸彌
- ◆ 本社 宮城県仙台市若林区卸町東五丁目3番28号
- ◆ 中間処理施設：エコミュージアム21（※以下、【EM21】）
宮城県仙台市宮城野区仙台港北二丁目14番地の3
- ◆ 再生館（リサイクルセンター）
宮城県仙台市若林区卸町東四丁目4番25号
- ◆ 事業内容
 1. 廃棄物の収集・運搬、中間処理及びリサイクル
 2. 上水下水施設の清掃及び設備のメンテナンス
 3. 一般建設業
 4. エコロジー商品（パルフォーム）の開発・販売
- ◆ 従業員数 79名
- ◆ 設立 昭和41年 7月15日
- ◆ 資本金 6,000万円

■ 組織図



2. トップメッセージ

世界経済の著しい発展の陰で、地球規模での環境破壊が深刻化し、人間社会の大きな痛みとなって表れてきています。

一方、環境の改善を行う為に循環型社会形成推進基本法の整備も行われ、廃棄物の発生量を減らし、発生した廃棄物は再資源化に移行する等、排出事業者の3Rの意識は年々高まってきました。

今後、持続可能な社会発展をさせていくには、循環型社会を構築しリサイクルへのありうる可能性にチャレンジしていくことは必要不可欠です。

当社は1966年の創業から48年にわたり環境をテーマにお客様の課題解決を通じて社会と産業の発展に貢献してきましたが、今後は、長年の経験だけではなく新しい発想を取り入れながら地域に根差した Good Company = 「**選ばれる企業**」を目指してまいりますので、皆様のますますのご指導、ご厚情、ご愛顧を賜りますようお願い致します。

鈴木工業株式会社
代表取締役 鈴木 伸彌

3.事業内容

1. 廃棄物の収集・運搬、 中間処理及びリサイクル

事業活動より発生する産業廃棄物の収集・運搬及び中間処理を行います。

また、リサイクル可能な廃棄物は再資源化を行う企業へ運搬を行い、リサイクル率の向上に努めております。

その他に、施設で発生する汚泥や燃え殻はブロック材や土壌改良材などに再利用しております。



2. 上下水道施設、設備の メンテナンスと清掃

安全かつ衛生的な水を提供する為に、ビルやマンションの定期的な受水・貯水槽の清掃を行っております。

また、事業場や飲食店などの排水施設に関するメンテナンス・清掃を行っております。



3. 一般建設業

土木工事、機械器具設置工事、とび・土工工事、管工事、しゅんせつ工事、水道施設工事、建築物解体工事、石工事、鋼構造物工事、舗装工事等を行っております。



4. エコロジー商品（パルフォーム）の開発・販売

パルフォームとは、鈴木工業と宮城県が共同で開発した古紙発泡マテリアルです。

古紙と天然バインダーを原料としているので、クッション性を持つ環境に優しい素材で、石油化学製品である発泡スチロール、発泡ポリエチレンに代わる新素材です。

◆ 特徴

- ・ 緩衝性（クッション性）のある紙製品
- ・ 復元力のある柔軟な素材
- ・ 硬さが調整できる為、様々な用途に適用
- ・ 古紙発泡体による多孔質効果が期待される
- ・ 生分解性の高い素材



◆ 主な経緯

- 1996年 研究開始から古紙発泡体を発表
- 1998年 NEDO 委託業務に採択
- 2003年 宮城県グリーン製品 認定
- 2005年 愛・地球博 NEDOブースにパルフォームパネル展示

◆ 特許関係

平成11年 12月24日 特許第3017716号	紙を用いた発泡体の製造方法および製造装置
平成12年 2月25日 特許第3038158号	紙を用いた成型物、緩衝材およびその製造方法
平成15年 6月6日 特許第3436749号	発泡成形体の製造装置および積層発泡成形体の製造方法とそれにより得られる発泡成形体
平成16年 9月3日 特許第3593319号	発泡成形体およびその製造方法
平成20年 7月9日 中国特許第408810号	特許第3436749号と同一
EU特許	出願中現在も継続中

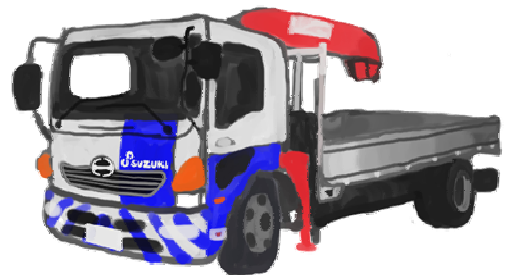


保有車輛

弊社では、作業の用途に応じた様々な車輛を保有しており、お問い合わせに迅速に対応するだけでなく、作業員の安全作業も考えた車輛運行を心がけております。

廃棄物の収集		汚泥の運搬		洗浄清掃作業		
大型ウイング車	1台	大型強力吸引車	4台	貯水槽洗浄車	2台	
大型ダンプ車	5台	大型バキューム車	1台	4 t 超高压洗浄車	1台	
小型移動式クレーン車	1台	4 t 強力吸引車	2台	4 t 高压洗浄車	2台	
アームロール車	2台	4 t バキューム車	3台	水タンク車	1台	
トラック	2台	高压吸引車	3台	※その他、数台保有 2014年12月 現在		
医療廃棄物専用車	1台					
パッカー車	1台					

各車輛毎に担当者を設け、日々点検や清掃を行い、車輛の維持に努めております。



小型移動式クレーン車



大型ウイング車

● 営業範囲

2014年12月現在

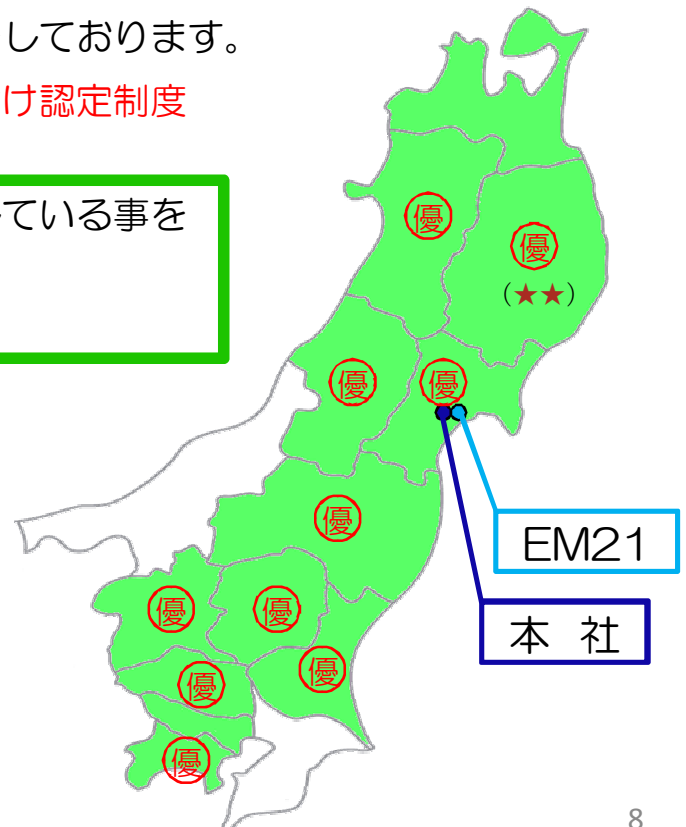
許可自治体	産業廃棄物		特別管理産業廃棄物	
	収集・運搬	処 理	収集・運搬	処 理
青森県	○		○	
岩手県	優 (★★)		優 (★★)	
宮城県	優	○	優	○
仙台市	優	○	優	優
秋田県	優		優	
山形県	優		優	
福島県	優		優	
茨城県	優			
栃木県	○		優	
群馬県	優		優	
埼玉県	優		優	
東京都	○			
神奈川県	○		優	

※ 優 は優良産廃処理業者認定制度を表しております。

※ ★ は岩手県独自の産廃処理業者格付け認定制度

◆ ミドリ色は、弊社が【許認可】を取得している事を表しております。

※ 詳細については上記の表を参照



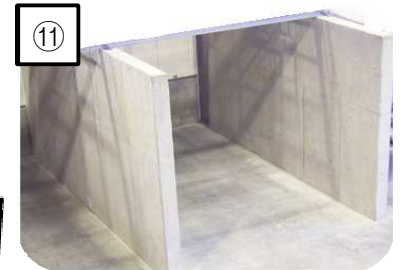
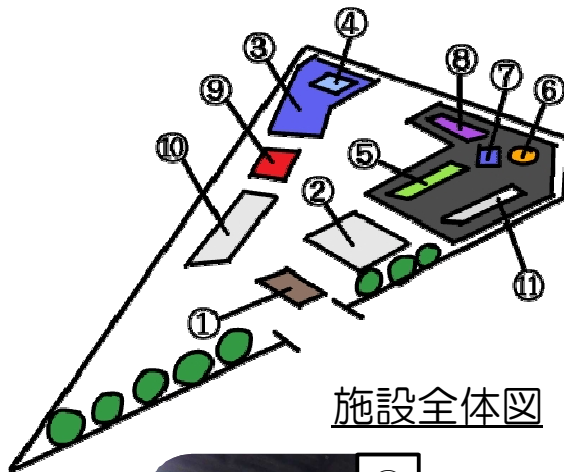


EM21

(中間処理施設)

【施設概要】

- ①トラックスケール (放射能測定器付き)
- ②事務所 (管理棟)
- ③無機性汚泥処理施設 (脱水)
- ④無機性汚泥処理施設 (天日乾燥)
- ⑤有機性汚泥処理施設 (脱水)
- ⑥発酵施設
- ⑦破碎施設
- ⑧焼却施設
- ⑨移動式土壌改良機 (駐機場所)
- ⑩積み替え保管施設
- ⑪ストックヤード





EM21 (中間処理施設)

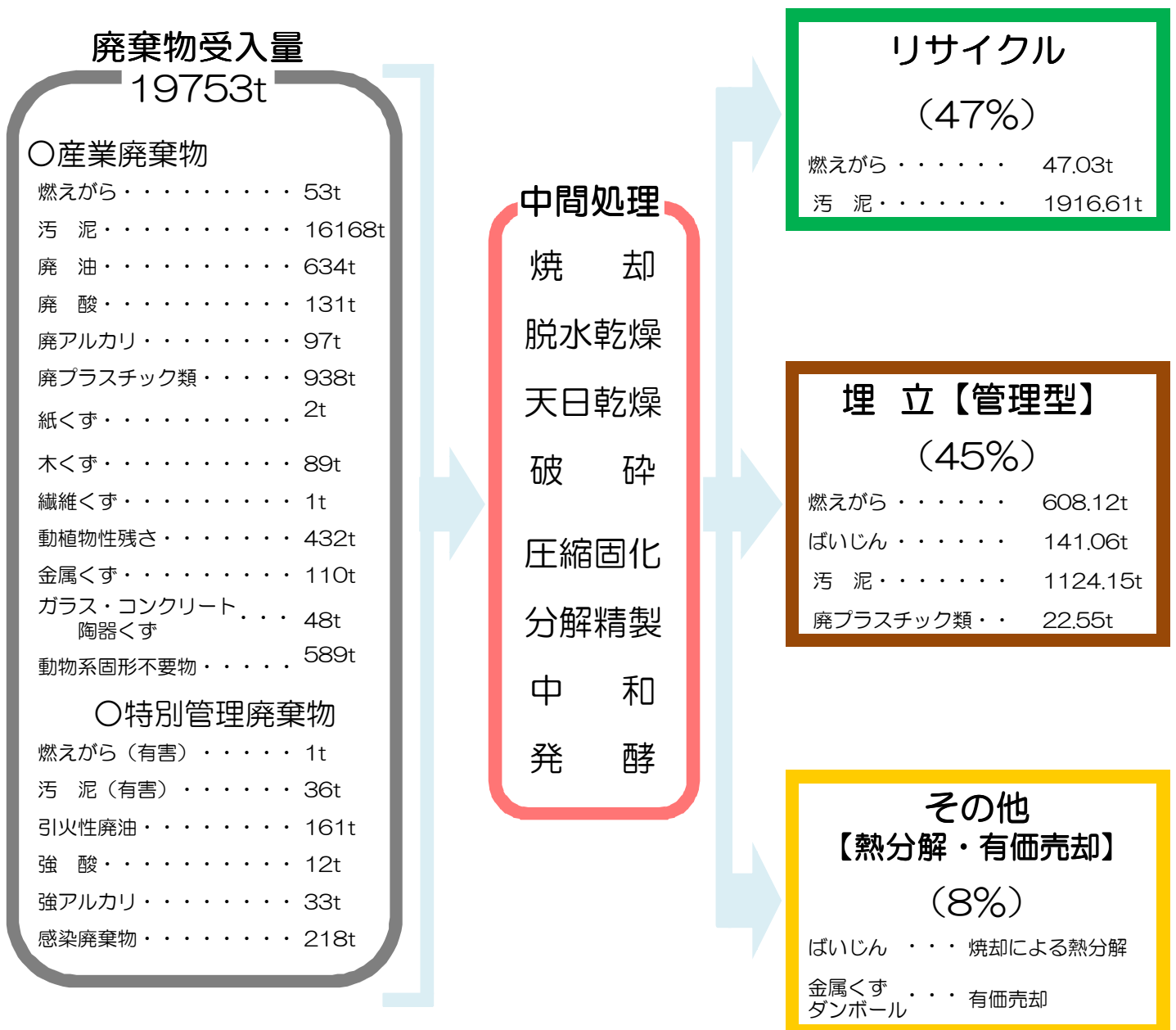
【処理能力】

汚泥(有機汚泥)		60. 0m ³ /日 (7. 5m ³ /時間×8時間)
脱水機2基		30. 0m ³ /日 (3. 75m ³ /時間×8時間)
汚泥(無機汚泥)		30. 0m ³ /日 (3. 75m ³ /時間×8時間)
脱水機2基		62. 0m ³ /日 (7. 75m ³ /時間×8時間)
		32. 0m ³ /日 (4. 0m ³ /時間×8時間)
		30. 0m ³ /日 (3. 75m ³ /時間×8時間)
焼却施設 (1施設)	燃えがら	13. 6t/日 (0. 567t/時間×24時間)
	汚泥	13. 6t/日 (0. 567t/時間×24時間)
	廃油	12. 9t/日 (0. 539t/時間×24時間)
	廃酸	13. 6t/日 (0. 567t/時間×24時間)
	廃アルカリ	13. 6t/日 (0. 567t/時間×24時間)
	廃プラスチック類	7. 46t/日 (0. 311t/時間×24時間)
	紙くず	19. 6t/日 (0. 815t/時間×24時間)
	木くず	19. 6t/日 (0. 815t/時間×24時間)
	繊維くず	19. 6t/日 (0. 815t/時間×24時間)
	動植物性残さ	17. 4t/日 (0. 723t/時間×24時間)
	ゴムくず	19. 6t/日 (0. 815t/時間×24時間)
	金属くず	2. 4t/日 (0. 100t/時間×24時間)
	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	2. 4t/日 (0. 100t/時間×24時間)
	動物のふん尿	17. 4t/日 (0. 723t/時間×24時間)
	動物系固形不要物	17. 4t/日 (0. 723t/時間×24時間)
破碎施設 (1施設)	廃プラスチック類	23. 2t/日 (2. 90t/時間×8時間)
	木くず	13. 1t/日 (1. 64t/時間×8時間)
	繊維くず	10. 6t/日 (1. 33t/時間×8時間)
	ゴムくず	17. 8t/日 (2. 23t/時間×8時間)
	金属くず	21. 7t/日 (2. 71t/時間×8時間)
	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	22. 6t/日 (2. 83t/時間×8時間)
天日乾燥施設 (1施設)	汚泥	44. 0m ³ /日
発酵施設 (1施設)	汚泥	4. 5t/日 (0.187t/時間×24時間)
	廃酸	3. 5t/日 (0.145t/時間×24時間) (戻し堆肥1.0t/日含む)
	廃アルカリ	3. 5t/日 (0.145t/時間×24時間) (戻し堆肥1.0t/日含む)
	動植物性残さ	4. 959t/日 (0.206t/時間×24時間)
造粒固化施設 (移動式) (1施設)	汚泥	320m ³ /日 (40m ³ /時間×8時間)
混練施設 (移動式) (1施設)	汚泥、廃プラスチック類、金属くず 鉋さい、ばいじん	320m ³ /日 (40m ³ /時間×8時間)

4.CSR 活動報告

環境活動

● 廃棄物量【2013年度データ】



● 環境データ I - 1

◎水質測定（無機放流水）【2013年 4～9月】

種 類 [単位：mg/l(pH除く)]	基準値	4月	5月	6月	7月	8月	9月
pH	5を超え9未満	7.6	7.0	7.1	6.7	7.0	6.9
BOD	600	2.4	—	—	6.2	—	—
SS	600	4.0	—	—	25	—	—
ノルマルヘキサン 抽出物質	5	0.5未満	—	—	0.5未満	—	—
亜鉛含有量	2	0.1未満	0.4	0.1未満	0.1	0.3	0.2
溶解性鉄含有量	10	0.3未満	1.2	0.3未満	0.3未満	0.3未満	0.4
鉛及びその化合物	0.1	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01
トリクロロエチレン	0.3	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
テトラクロロエチレン	0.1	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
ジクロロメタン	0.2	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
四塩化炭素	0.02	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
1,2-ジクロロエタン	0.04	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
1,1-ジクロロエチレン	0.2	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.4	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
1,1,1-トリクロロエタン	3	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
1,1,2-トリクロロエタン	0.06	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
ベンゼン	0.1	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
ふっ素	8	0.2未満	0.5	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満
ほう素	10	0.2未満	0.9	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満
アンモニア性窒素 亜硝酸性窒素	380	1.1	—	—	0.6	—	—

● 環境データ I - 2

◎水質測定（無機放流水）【2013年 10～12月、2014年 1～3月】

種 類 [単位：mg/l(pH除く)]	基準値	10月	11月	12月	1月	2月	3月
pH	5を超え9未満	7.6	7.5	7.1	7.7	8.0	7.5
BOD	600	5.3	—	—	48	—	—
SS	600	10	—	—	230	—	—
ノルマルヘキサン 抽出物質	5	0.5未満	—	—	1.1	—	—
亜鉛含有量	2	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.6	0.1未満	0.1未満
溶解性鉄含有量	10	0.3未満	0.3未満	0.3未満	0.3未満	0.3未満	0.3未満
鉛及びその化合物	0.1	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満
トリクロロエチレン	0.3	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
テトラクロロエチレン	0.1	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
ジクロロメタン	0.2	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
四塩化炭素	0.02	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
1,2-ジクロロエタン	0.04	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
1,1-ジクロロエチレン	0.2	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.4	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
1,1,1-トリクロロエタン	3	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
1,1,2-トリクロロエタン	0.06	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
ベンゼン	0.1	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
ふっ素	8	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満
ほう素	10	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満
アンモニウム性窒素 亜硝酸性窒素	380	0.3	—	—	0.7	—	—

● 環境データⅡ-1

◎水質測定（有機放流水）【2013年 4～9月】

種 類 [単位：mg/l(pH除く)]	基準値	4月	5月	6月	7月	8月	9月
pH	5を超え9未満	7.5	7.0	7.4	7.3	7.5	6.6
BOD	600	23	—	—	5.8	—	—
SS	600	34	—	—	12	—	—
ノルマルヘキサン 抽出物質	30	1.3	—	—	0.5未満	—	—
亜鉛含有量	2	0.1未満	0.3	0.1未満	0.6	0.1未満	0.1未満
溶解性鉄含有量	10	0.3	0.3未満	0.4	0.3未満	0.3未満	0.3未満
鉛及びその化合物	0.1	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満
トリクロロエチレン	0.3	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
テトラクロロエチレン	0.1	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
ジクロロメタン	0.2	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
四塩化炭素	0.02	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
1,2-ジクロロエタン	0.04	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
1,1-ジクロロエチレン	0.2	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.4	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
1,1,1-トリクロロエタン	3	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
1,1,2-トリクロロエタン	0.06	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
ベンゼン	0.1	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
ふっ素	8	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満
ほう素	10	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.3	0.2
アンモニア性窒素 亜硝酸性窒素	380	2.9	—	—	1.4	—	—

● 環境データⅡ-2

◎水質測定（有機放流水）【2013年 10～12月、2014年 1～3月】

種 類 [単位：mg/l(pH除く)]	基準値	10月	11月	12月	1月	2月	3月
pH	5を超え9未満	7.8	7.7	7.7	7.9	7.9	7.2
BOD	600	14	—	—	39	—	—
SS	600	21	—	—	200	—	—
ノルマルヘキサン 抽出物質	5	0.5未満	—	—	1.4	—	—
亜鉛含有量	2	0.1未満	0.2	0.1未満	0.2	0.1未満	0.1未満
溶解性鉄含有量	10	0.3未満	0.3未満	0.3未満	0.3未満	0.3未満	0.3未満
鉛及びその化合物	0.1	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満
トリクロロエチレン	0.3	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
テトラクロロエチレン	0.1	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
ジクロロメタン	0.2	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
四塩化炭素	0.02	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
1,2-ジクロロエタン	0.04	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
1,1-ジクロロエチレン	0.2	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.4	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
1,1,1-トリクロロエタン	3	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
1,1,2-トリクロロエタン	0.06	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
ベンゼン	0.1	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
ふっ素	8	0.2	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満
ほう素	10	0.2	0.3	0.5	0.2	0.2	0.2未満
アンモニア性窒素 亜硝酸性窒素	380	1.6	—	—	2.1	—	—

● 環境データ3

◎ 焼却炉ダイオキシン類測定 【2013年度分】

種 類	区 分	排出基準値	測定値
ダイオキシン (PCDDs)	排ガス (ng-TEQ/m ³ N)	5	0.009851
	燃え殻 (ng-TEQ/g)	3	0.006255
	ばいじん (ng-TEQ/g)	3	1.0100
ダイオキシン (PCDFs)	排ガス (ng-TEQ/m ³ N)	5	0.0156008
	燃え殻 (ng-TEQ/g)	3	0.026509
	ばいじん (ng-TEQ/g)	3	1.54568
ダイオキシン (PCDDs) + ダイオキシン (PCDFs)	排ガス (ng-TEQ/m ³ N)	5	0.0254518
	燃え殻 (ng-TEQ/g)	3	0.032764
	ばいじん (ng-TEQ/g)	3	2.55568
コプラナー PCBs	排ガス (ng-TEQ/m ³ N)	10	0.001254728
Total DL-PCB	燃え殻 (ng-TEQ/g)	3	0.000430821
	ばいじん (ng-TEQ/g)	3	0.05286566
Total ダイオキシン類	排ガス (ng-TEQ/m ³ N)	5	0.13
	燃え殻 (ng-TEQ/g)	3	0.0084
	ばいじん (ng-TEQ/g)	3	2.0

◎ 焼却炉煤煙測定 【2013年度分】

種 類	単 位	排出基準	測定値
ばいじん	g/m ³ N (O ₂ 12%換算値)	0.15	0.001
硫黄酸化物	m ³ N/h (排出量)	1.8 ^{*1}	0.01 未満
窒素酸化物	体積 ppm	250	47
塩化水素	mg/m ³ N	700	25

※1・・・測定日の条件によって排出基準が決定される

● 分析室 (EM21施設内)

汚泥、燃えがら、廃酸、廃アルカリ、廃油など、さまざまな種類の廃棄物进行处理する場合、有害性などを判断するための分析を行う必要があります。

また、処理するのではなく、それらを適切に処理できているかどうかをしっかりと分析することで、安全な生活環境を未来に残す事ができると考えています。

◆自主分析

産業廃棄物焼却施設から排出される焼却灰・ばいじん、脱水施設から下水道放流する排水等の自主分析を行い、排出基準を遵守するよう努めております。

◎自社保有の分析装置

※一部抜粋

- ・ GC-MS(ガスクロマトグラフ質量分析計)
- ・ 原子吸光光度計
- ・ 引火点測定器
- ・ pH計
- ・ 吸光光度計
- ・ 還元気化原子吸光測定器
- ・ 電子天秤



↑ GC-MS



↑ 原子吸光光度計

◆放射能について

また、2014年1月1日に施行された放射性物質汚染特措法に基づき、廃棄物の汚染状況を調査すると同時に、最終処分場の受入基準を遵守するために、各種測定器を導入して測定を行っております。



台貫型測定器



ALOKA製測定器



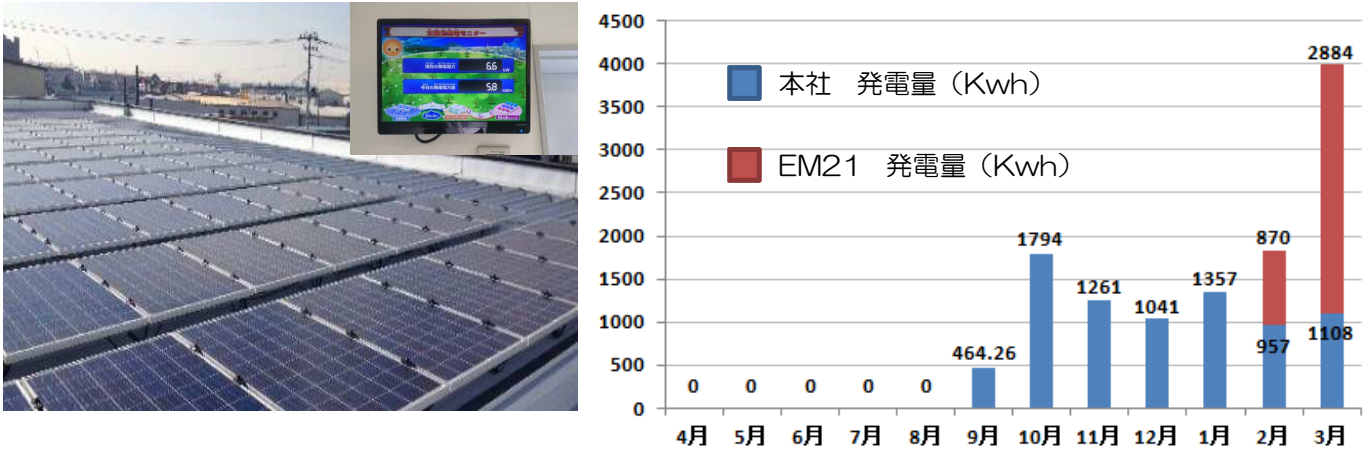
ハンディータイプ測定器

● 太陽光発電パネルの設置

2013年9月に本社屋上へ太陽光パネルを導入。2014年1月にEM21建屋屋上へ太陽光パネルを導入。

発電した電力は、電力会社への売電をおこなっております。

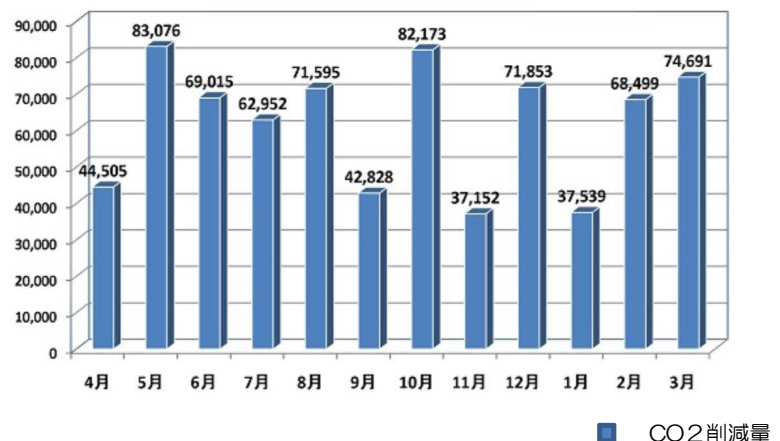
◆ 2013年度 太陽光パネル【発電量グラフ】



● 電気自動車の導入

2012年11月に三菱自動車製 電気自動車 i-MiVEを導入。

◆ 2013年度 電気自動車利用によるCO2 排出削減量



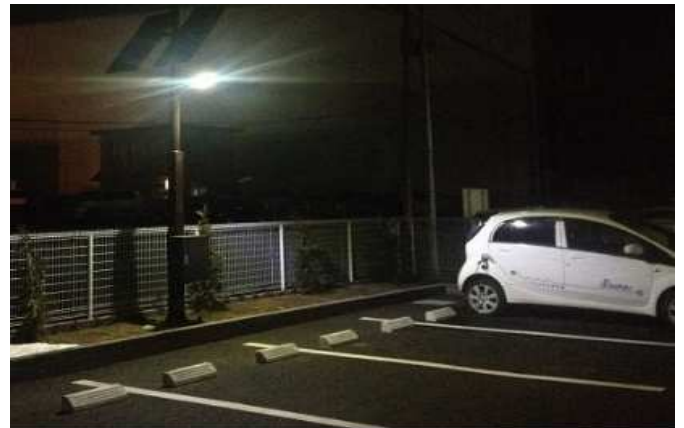
走行距離	5,782km
CO2排出削減量	745,878g

● ハイブリッド照明の設置

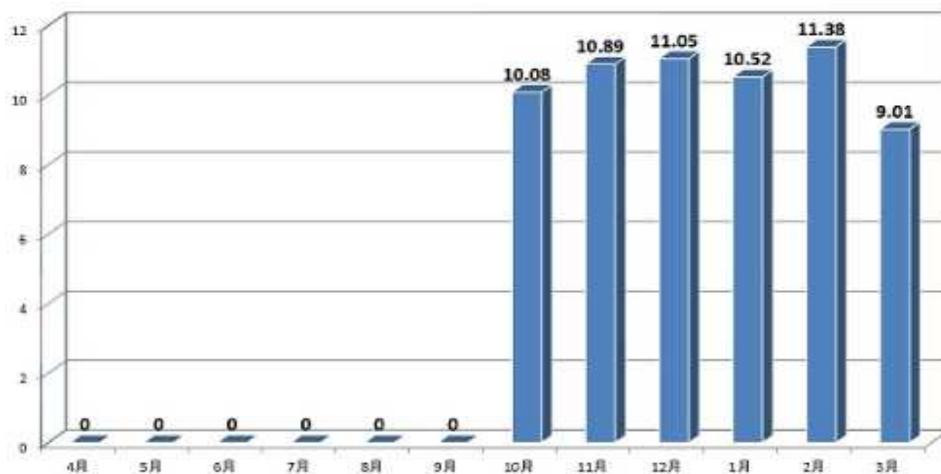
2013年10月に本社駐車場へ太陽光/風力併用型ハイブリッド照明を二機導入。
 日中は内蔵バッテリーに蓄電をし、設定された時間内で点灯～消灯を行う。

本社設置 ハイブリッド照明

ハイブリッド照明 点灯時



◆2013年度 ハイブリッド照明活用による節約電力量



■ 節約電力量 (Kwh)

● LED照明の導入

LED照明に変更する事によって、消費電力の削減と作業環境の改善を行っております。



労働・安全衛生

○ 安全大会の実施

安全大会は、年に1度社内全体で、交通ルールや作業安全の再確認、意見交換、危険予知活動KYの実践やリスクアセスメントの実践、安全講話の活動を行っております。

【安全大会方針】

- 安全管理指導・教育
- 災害防止計画及び調査
- 安全管理意識の高揚
- 健康診断の実施・結果に対する対策
- 安全標語の募集による安全意識の高揚

写真は、2013年8月31日「平成25年度 安全大会」時に撮影された物です



○ 安全衛生委員会

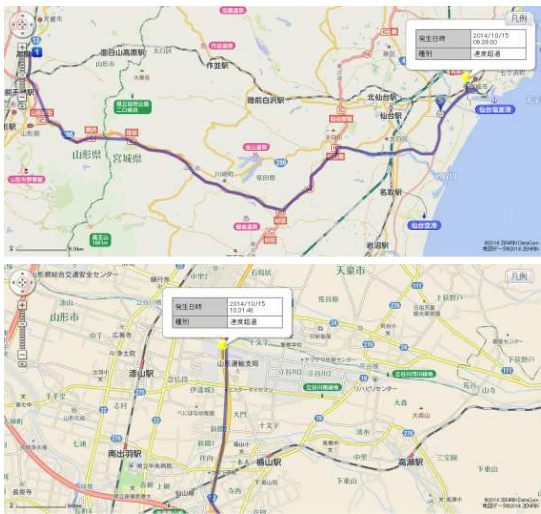
当社では、安全衛生の徹底を目的とした委員会をつくり、下記の活動に取り組んでおります。

- 現場の巡回パトロール、作業状況の安全点検、危険がある場合の措置
- 車輛、作業に欠かせない装備や設備の点検実施
- その他、安全衛生についての企画・実務・指導、さまざまな活動を行う



○ アルコールチェッカーの導入

高機能アルコール検知器により、社員全員が出社時と退社時にチェックを行う事により万全の体制で飲酒運転撲滅に取り組んでおります。



○ 危険運転に関する管理システム（テレマティクス）の導入

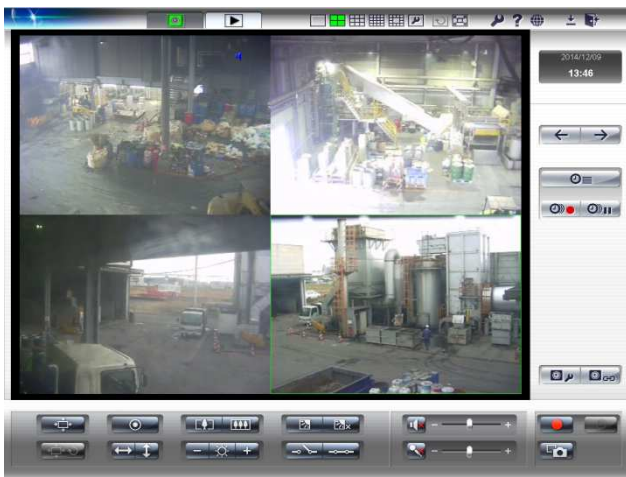
社員の安全と道路交通法の厳守、災害時の現在地把握等に対応出来るように導入致しました。

上記に関する情報は所属長で取りまとめ、違反や災害時には通知をするような仕組みを取っております。

○ 業務安全会議の実施

週に1～2回ほど業務部安全会議を実施し、作業中に発見した「KY箇所」や「ヒヤリハット」、実際に起こしてしまった事故などを上げる事で、事故要因を追求し今後の事故対策を講じております。

※KYとは・・・危険予知



○ 遠隔監視・管理システム

弊社は、本社と中間処理施設が離れている為、WEBカメラと各種センサー（温度/排ガス等々...）を設置し、処理状況の把握やセキュリティー体制の充実を図っております。

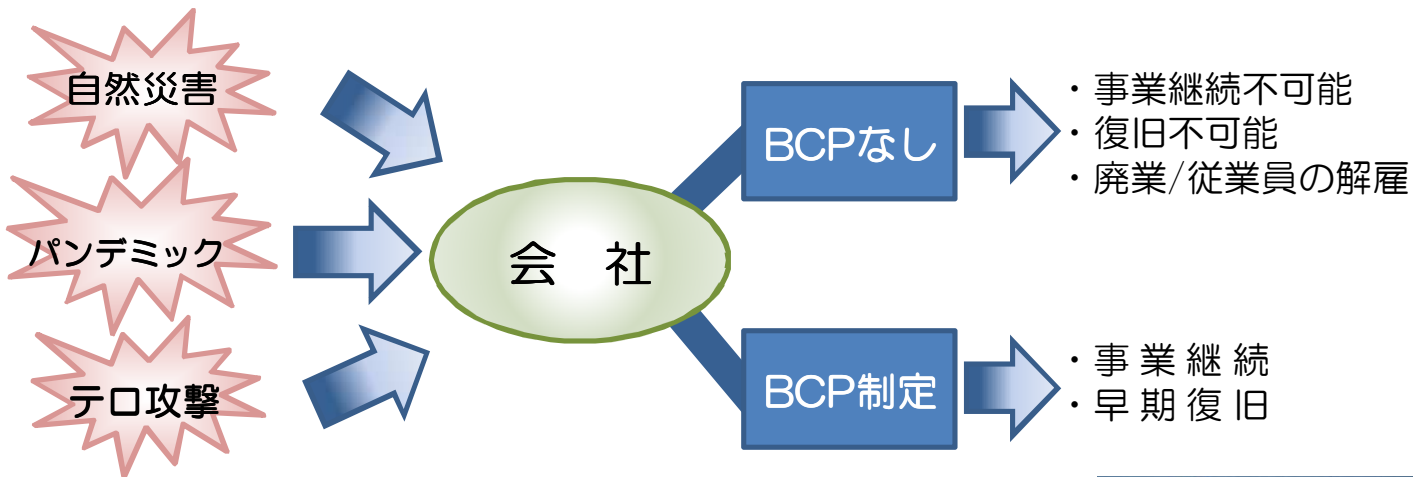
社会貢献

○ BCP：事業継続計画の策定

災害等緊急事態が発生した場合でも、事業を継続できるよう準備し、安定したサービスの提供を目指す為、平成21年9月7日に【BCP：事業継続計画】を策定しました。

◎BCPの根源

1. 重要な事業活動を中断させない事
2. 目標復旧時間まで重要な事業を復旧させること



◎東日本大震災時の取り組み

◆2011年3月11日にBCPを発動

当日中に従業員の安否を確認（緊急メールと衛星電話を活用）



三日後には、顧客連絡を完了し「上下水道施設清掃業務再開」（自社給油設備を活用）



以降、処理プラント随時再稼働（県外企業との事前協定や従業員の迅速な対応）

【当初の復旧見込み ⇒ 三ヶ月 震災時 ⇒ 主要プラントを**38日目**で再稼働】

被災した焼却炉→



● わたしたちの森づくり事業

弊社は、宮城郡利府町役場北方に位置する国有林に「みんなの森」と名付け、社員や家族等による森林整備を実施するとともに、森の観察会等の自然環境教育活動に活用しております。

写真は、2013年11月16日に行った「第3回全体整備活動」になります。



● 大崎八幡宮松焚祭裸参り

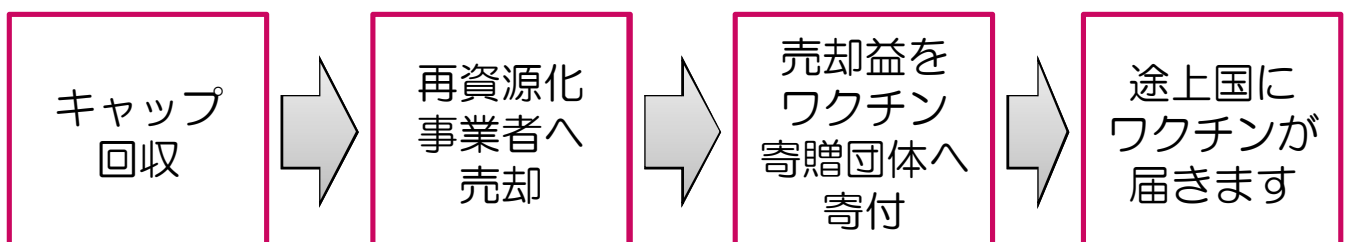
毎年小正月の1月14日に行われる「大崎八幡宮松焚祭裸参り」に参加しています。

写真は、2014年次の「大崎八幡宮松焚祭裸参り」になります。



● エコキャップ回収運動

エコキャップ回収活動に協力しております。
ペットボトルのキャップ800個で1人分のポリオワクチンになります。



ISOに対する取り組み

当社は、限りある資源を大切に、地域の環境に及ぼす影響力を最大限理解した上で、全ての企業活動を環境に配慮したものへと改善していく為に

2000年に【ISO14001】取得

上記のマネジメントシステムを活用し、継続的改善を重ねていきます。

また、2014年 10月より ISO14001 と OHSAS18001 統合を進めております。

環境方針

- 1.産業廃棄物の適正処理により「環境保全」「減容化」「再資源化」を推進し、環境負荷の軽減と地域経済の円滑な発展に寄与します。
- 2.環境マネジメントシステムの継続的な改善を図り、地域環境保護と汚染の予防に取り組みます。
- 3.当社の事業活動に適用する環境法令・規則、当社が同意するその他の要求事項を順守します。
- 4.当社の事業活動全般の環境影響評価を行い、環境目的及び目標を定め、年1回最高経営層が見直しを実施します。
- 5.環境方針は、文書化し効果的な運用を行い環境パフォーマンスの継続的改善を図ります。
- 6.環境方針は、教育及び啓蒙活動（朝礼・掲示板等）を通じ社員及び当社で働く全ての人に対し周知します。
- 7.環境方針は、ホームページなどを通じ一般の人が入手可能なものとします。

2006年4月1日
鈴木工業株式会社

当社は、飲食店等の除害施設（グリストラップ）の清掃及び付帯サービス（発生汚泥の運搬及び受入）及び計量実務を通じて顧客満足度の向上に寄与するべく

2003年に【ISO9001】取得

上記のマネジメントシステムを活用し、実務の品質を保ち顧客満足度の向上を図っていきます。

品質方針

お客様に満足していただくために

- (1) 高品質のサービスを
- (2) 効率よく
- (3) お約束どおり、実施する

実現のため次の具体的事項を守ります。

全社員がお客様の視点で考え、常に変革と改善を求めて行動する。

全社員がプライドと責任をもって、確実かつ適切に行動する。

全社員が ISO9001 のマネジメントシステムを継続的に実施する。

全社員は「満足」から「感動」の実現を約束する。

品質方針は全社員に周知し、また外部に対してはホームページに記載し周知する。

品質方針は年1回見直す事とする。

品質目標は、組織内のそれぞれの部門及び階層で設定する。

品質目標は、その達成度が判定可能で、品質方針との整合性がとれていること。

2003年9月17日
鈴木工業株式会社

許 認 可

2014年3月 現在

産業廃棄物 【処理業】

仙台市	05420000284
宮城県	0420000284

特別管理産業廃棄物 【処理業】

仙台市	05470000284
宮城県	0470000284

産業廃棄物 【収集・運搬業】

仙台市	05410000284
宮城県	0400000284
青森県	00201000284
岩手県	00300000284
秋田県	00501000284
山形県	0609000284
福島県	00707000284号
茨城県	00801000284
栃木県	0900000284
群馬県	01000000284
埼玉県	01101000284
東京都	13-00-000284
神奈川県	01405000284

特別管理産業廃棄物 【収集・運搬業】

仙台市	05460000284
宮城県	0450000284
青森県	002515000284
岩手県	00350000284
秋田県	00551000284
山形県	第0659000284号
福島県	00757000284号
栃木県	00950000284
群馬県	01050000284
埼玉県	01151000284
神奈川県	01455000284

宮城県 一般建設業

知事許可第15767号

〔管工事、土木工事、機械器具設置工事、とび・土木工事、しゅんせつ工事、水道設備工事、建築物解体工事、石工事、鋼構造物工事、舗装工事〕

古物商

221030001159

建築物飲料水貯水槽清掃業

宮城56 貯第24号

浄化槽保守点検業登録番号

宮63保守第40号

建築物排水管清掃業

宮城県16排第2号

計量証明事業登録（質量）

第128号

仙台市 浄化槽保守点検業

登録番号仙市24-4

一般廃棄物収集運搬業

仙台市（H23環廃指）指令第30号

一般廃棄物処分業

仙台市（H24環廃指）指令第717号

名取市 浄化槽清掃業

名取市指令第856号

一般廃棄物収集運搬業

名取市指令第857号

亶理町 浄化槽清掃業

亶理町指令第882号

一般廃棄物収集運搬業

亶理町指令第430号

有資格 一覽

※一部抜粋

2014年3月 現在

資格等の名称	人数
廃棄物又は特管廃棄物処理業・処分課程	2
廃棄物又は特管廃棄物処理業・収集運搬課程	2
産業廃棄物焼却施設技術管理士	4
産業廃棄物中間処理施設技術管理士	3
破碎・リサイクル施設技術管理士	3
し尿・汚泥再生処理施設技術管理士	1
石綿取扱い作業従事者	1
特別管理産業廃棄物管理責任者	1
浄化槽設備士	3
貯水槽水道衛生管理士	3
貯水槽清掃作業監督者	4
貯水槽清掃作業従事者	20
酸素欠乏症／硫化水素危険作業主任者	7
第2種酸素欠乏症危険作業主任者	12
排水管清掃作業監督者	1
建築物排水管清掃作業従事者	2
2級管工事施工管理技士	5
2級土木施工管理技術士	2
公害防止管理者 [水質1種]	2
主任計量士 [計量法]	2
危険物取扱者[乙種第4類]	5
危険物取扱者[甲種]	2
職長・安全衛生責任者[RST]	22
運行管理者	3
防火管理者 [甲種]	4
第一種衛生管理者	1
フォークリフト運転技能	13
小型移動式クレーン運転	13
玉掛技能講習	13



鈴木工業株式会社



本社

〒984-0002 仙台市若林区卸町東五丁目3番28号
TEL 022-288-9201 FAX 022-288-9293
E-mail info@suzukitec.co.jp



エコミュージアム21 <産業廃棄物 処理施設>

〒984-0013 仙台市宮城野区仙台港北二丁目14番3号
TEL 022-254-0091 FAX 022-258-0403
E-mail eco-m21@suzukitec.co.jp



再生館 <産業廃棄物 リサイクル施設>

〒984-0002 仙台市若林区卸町東四丁目4番25号
TEL 022-287-0039 FAX 022-288-9293

www.suzukitec.co.jp

